

学びの誇りを胸に

第 59 回

卒業証書授与式

平成22年3月3日

紫藤通信



三月三日（水）、第五九回卒業証書授与式が盛大かつ厳粛に執り行われた。バラの花を胸に式に臨んだ二一三名の卒業生は、保護者、教職員、在校生の祝福を受け新たな人生の第一歩を踏み出した。卒業証書は、三年一組から順にクラス代表が壇上に乗って学校長より授与された。

各賞は、学業で優秀な成績を修めた者や学内外で優れた活動や成績を修めた者に対し授与された。牧幸夫校長は式辞を述べ卒業生の前途を祝福した。ついで理事長から贈る言葉が、後援会会長、むらさき会会長からそれぞれ温かい祝辞をいただいた。卒業生代表として「感謝の言葉」を述べた永倉友樹君（原中）は、様々な思い出と自分たちの成長に思いを馳せながら感謝の意を表した。式典は、「仰げば尊し」「校歌」を斉唱し和やかな空気が流れる中閉幕した。



感謝を述べる永倉君

発行所
山村国際高等学校
坂戸市千代田1-2-23
☎ 049-281-0221
印刷所
望月印刷株式会社
<http://homepage2.nifty.com/yamakoku/>

各賞授与は次の通り

山村学園理事長賞
武川 真蔵（富士見）
学校長賞
安田 恵子（鳩山）
後援会長賞

佐藤友希乃（小川西）

国際文化賞

坂口 倍美（川角）

山村要二記念賞
野原 尚起（住吉）

山村ゆみよ記念賞
大久保裕美（吉見）

日本私立中高連合会会長賞
栗田明日香（川島西）

埼玉県私立中高協会会長賞
中村 理沙（富士見）

体育協会会長賞
小林真奈美（川島西）

三力年皆勤賞 二八名
創立者賞

高野様 中嶋様
野元様 和田様

また、卒業生より記念品としてつぎの物品が寄贈された。
卒業記念品

一、体育館設備一式
演台・3C看板・バック幕

一、ジェットヒーター
倉庫・国旗・掲揚ポール・時計

蜻蛉

阿修羅に会ったのは去年の春のことであった。奈良興福寺創建一三〇〇年を記念して東京国立博物館平成館で催された「阿修羅展」である。

この立像は、藤原不比等の娘光明皇后が母橘三千代の一周忌供養として天平六年（七三四）に安置したもので、他の阿修羅像と大きく異なるのは、その繊細さである。少年相の美形で、華奢な姿は多くのファンを有つ▼私の座右の銘は、小林秀雄の言う「美しい『花』がある、『花』の美しさといふ様なものはない」（『當麻』）である。感ずる心、内奥を見極めるまなざしの深い意味を述べたこの言葉こそ、人が生きる上で大切な心得であると思つている▼阿修羅に対したとき深く感じたのはこの言葉であった。そして、そこに見たのは、一口で言うなら「嘆き」であった。それは理屈を超越した、「嘆き」であった▼いつまでも純粹な「嘆き」だけは大切に護持してほしい。その心だけは伝えたい▼「情操教育とは、教育法の一つではない。人生の真相に添うて行なはれない」と言つたのもまた、小林秀雄であった。

インフルで北海道に

雄大自然を実感!!

一〇月一五日から一九日の四泊五日で第二学年の修学旅行が実施された。本来の目的地オーストラリアで新型インフルエンザが大流行していたため、目的地を北海道に変更しての実施となった。

一〇月一五日、羽田空港に集合し、空路札幌へ。白老のポロトコタンで、アイヌ民族の文化や歴史に触れ、洞爺湖



湖畔亭で一泊。夕食後湖畔での打ち上げ花火を観る。温泉・大部屋で友と語らう一夜は楽しい思い出となったようだ。

一六日、函館観光。トラピスチヌ女子修道院近くの売店で、多くの生徒が名物のソフトクリームを購入。濃厚で美味しい。函館山からの夜景の美しさに大歓声・感動。函館大沼プリンスホテルに宿泊。一七日、小樽での自主行動。夕食はジンギスカンの食べ放題。みんなとにかくよく食べた。

一八日、話題の旭山動物園へ。一七・一八日は札幌ホテルニューオータニに連泊。一九日、時計台・旧道庁などの市内観光後、帰途へ。

目的地は変更になったが、友と過ごした五日間は忘れ得ぬ思い出となったようである。



19名が熱弁 語学力を競う

弁論大会・スピーチコンテスト

Speech Contest

This year there were seven speeches. R.Tamura talked about the Backstreet Boys' effect on her English. M.Kashiwagi spoke about Sum 41's critical lyrics. N.Jin asked us to be polite. N.Shimizu described nostalgically the beauty of Tokigawa Village. Y.Makimoto spoke about the trials and triumphs of her stay in the US. E.Kitamura's speech about littering won the second prize. K.Satou won first prize: "what do we have to do to stop wars?"



落語・奇術を堪能

芸術鑑賞会

一二月二一日(月)、芸術鑑賞会が坂戸市文化会館を会場に行われた。今年度は「爆笑名人おもしろ寄席・笑点メンバーがやってくる!!」と題して、三遊亭好楽さん、三遊亭小遊三さん、三遊亭好の助さん、有紀天香さんをお迎えした。最近の笑点の人気もあり、会場は生徒だけでなく保護者の方、一般招待の方

の熱気につつまれた。

開演後は、好の助さんの落語からはじまり、天香さんの華麗なマジックでは生徒も舞台にあがっていた。寄席といえは、年配の方の娯楽というイメージもあるが、好楽さん、小遊三さんの円熟した話芸にあつという間に会場は惹き込まれて爆笑につつまれた。

- 一二月四日(金)、第三十三回校内弁論大会が本校体育館にて行われた。出場者は一年生五名、二年生四名、三年生二名の十一名。各学年の選考会を経て選ばれた出場者はそれぞれテーマを掲げ、熱くその胸の内を語った。自身自身の体験から学び得たこと、世界に目を向けてそこに生きる人々から学んだことなど、皆堂々とした発表態度であった。今回は一年生が上位を独占する結果になった。
- 第一位(若紫賞)
 - 「一球に 一打にかけて」
 - 山崎 貴士(一一三)
- 第二位(夕顔賞)
 - 「一期一会という奇跡」
 - 落合 麻帆(一一一)
- 第三位(後援会長賞)
 - 「シエラレオネの子供たち」
 - 小倉佑美子(一一二)
- 国語科奨励賞
 - 「明鏡止水の心」
 - 野崎 健人(三一一)

本当にありがとうございました！

先輩方に感謝を込めて

送別会

二月十九日、前日には雪が降り、冷え込みの厳しい中、送別会が行われた。卒業に向けた三年生が満ちた輝きをもった三年生が入場し送別会が始まった。幕が上がりプログラム一番、バントワリング部から始まった。全国大会出場の実力を遺憾なく発揮し、会場中を魅了していた。唯一の三年生、半田さんを中心とした演技は三年間の思いがこもった見応えのあるものであった。次にダンス部の発表であった。最近では、コンテストなどで賞を獲得し力をつけてきている踊りに会場から拍手や歓声がわき起こっていた。軽音楽部の発表は一年生バンドからスタート。初ステージという事で緊張していたが、見事に歌い切った。続いて二年生バンドが登場。堂々とした演奏で三年に向けて心に焼き付く歌が送られた。恒例となった映画研究部の作品では、加藤(幸)先生や留学生のカイラー君などが出演。普段とは違う一面や、演技派の先生方に、生徒は大盛り上がりで見入っていた。放送部からは、「三年生の先生方が選ぶ思い出の行事ベスト5」として、一位となっ



た修学旅行をはじめ、入学式、体育祭、球技大会、文化祭などの映像が音楽と共に流れ、恥ずかしさや懐かしさがこもった歓声や笑い声が聞こえた。三年生にとっては、時のたつ早さを実感した一瞬だったであろう。終盤、生徒会企画のクイズコーナーでは、サプライズ!! ジャクソン5に扮した加藤(幸)・加藤(充)・小松・嶋志田・伊藤(剛)各先生とバトン部が登場。音楽に合わせての踊りに今日一番の歓声と盛り上がりがあった。最後に永倉前生徒会長の挨拶があり新生徒会役員が気持ちを込めて作ったくす玉も見事に割れて無事終了。寒い一日であったが、各団体のエネルギーが一つとなり三年生にとって温かく思い出に残る送別会となった。

クリスマスコンサート
埼玉県立嵐山郷

一月二十二日、吹奏楽団・福祉部、バントワリング部は、埼玉県立嵐山郷を訪問しクリスマス会を行った。重度の知的発達障害や重症心身障害をもつ方々が入所する同施設は今回で二二回目になる。会にあたり、牧校長より「皆さんに楽しんでいただけたら幸いです」との挨拶があり幕を開けた。吹奏楽団は、「あわてんぼうのサンタクロース」など四曲

を演奏した。福祉部は「MUSIC」をダンスで披露、さらにステージ上で利用者の方と一緒に歌った。バントワリング部は、「We Wish You A Merry Christmas」「楽しいそり遊び」他をバトン・ポンポンなど使い演技で魅了した。アンコールでは「きよしこの夜」もろびとこぞりて」を合唱し、三部活合同で「お正月」を演奏し、会は華やかに終了した。

第13回 卒業作品展

三年生ファッションデザインコースによる卒業作品展が二月一七日・一八日、本校B館で実施された。

出を胸に焼き付け、新しい一歩を踏み出すことになる。御協力を頂いた皆さん。有り難うございました。

DM授業の発表では、ワンピース・スーツ・コート、スタイル画や手芸作品などを展示、家庭演習では和裁や民族衣装の研究発表などをおこなった。長時間かけて制作した作品は、作品が生きるよう生徒の手により装飾がほどこされ展示された。二年間の思い



バトントワリング部 13回連続出場

柳沼さんソロで初の全国



一月九日(土)、第三七回バトントワリング大会が千葉県の「幕張メッセ」を会場に開催された。一九九八年、日本武道館で開催された第二五回記念大会に初めて出場した時から今回で一三年連続出場である。昨年十月の関東大会では二年連続で制覇していることから、昨年度以上の成績をめざして練習に励んだ。高文連の県大会も優勝し、残すは全国大会だけとなり、いっそう練習にも熱がこもってきた矢先、大会一ヶ月前にキャプテンを務める柳沼さんが足を痛め、チームを離脱しなければならぬ状況に陥った。それまでは九名で構成されていた編成も八名となり、フォーメーションも振り付けも大幅に

変更せざるを得なくなった。これ以上人数を減らすわけにはいかない状況の中で八人の選手はもちろん、部員全員が一丸となって大会に臨んだのだ。結果は厳しいジャッジで出場校全体の得点もかなり抑えられた印象を受けたが金賞の基準の九〇点にはわずかに届かず「銀賞」、小編成部門では五位という結果となった。

テーマ「Beat Emotion」——個人技を活かしつつ、少人数なりにお互いのコンタクトを正確に行なうことを徹底して練習した。それこそ目をつぶってでもトスを投げる、それを受け取ることを成功率一〇〇%をめざして何十回、何百回と繰り返し練習した。無難な技を取り入れて演技する事もできたかもしれないが、あえて難易度の高い「見せる技」に挑戦した。リスクは大きいですが、そこには妥協せずに勝負に出るといふ、山村国際高等学校バトントワリング部の伝統がある。苦渋を味わったこの経験を来年に活かしたい。

- 〈出場選手〉
- ・半田成美(三年・中条)
 - ・喜多桃子(二年・大井東)
 - ・佐藤さつき(二年・城山)
 - ・山本蓉加(二年・鶴ヶ島西)

- ・荒木つぐみ(二年・鶴ヶ島)
 - ・池田 舞(二年・東金子)
 - ・松浦 智(二年・東松山南)
 - ・寺沢恵利香(二年・鶴ヶ島)
- キャプテンの柳沼里佳さん(二年・坂戸)はけがから復帰した二月のバトントワリング関東選手権大会の「2パトンの部」に出場して二位となり、三月に広島県で開催される同全国大会に出場することになった。今大会出場はバトントワリング部初の快挙。

部活の動き

金森主将

県ベスト16

剣道

埼玉県剣道新人大会

- 女子団体 一回戦
- 男子団体 一回戦
- 女子個人 三回戦
- 男子個人 一回戦

埼玉県剣道大会「高校生の部」

- 同 四回戦
- 藤倉 香織(二年・川島)
- 加藤 千里(一年・大和)
- 男子個人 ベスト16
- 金森 優太(二年・浅野野)

つくばね旗剣道大会

- 女子団体 二回戦
- 男子団体 一回戦

- 桜友杯争奪剣道大会
- 女子 リーグ三位
 - 男子 決勝トーナメント二回戦(ベスト8)

大会成績

バレーボール

私学大会

- 予選リーグ
- 山村国際 二対〇 獨協埼玉
- 山村国際 〇対一 浦和学院
- 山村国際 〇対二 星野
- 順位決定戦
- 山村国際 二対〇 昌平
- 山村国際 二対〇 武南
- 山村国際 一対一 浦和学院
- 山村国際 二対一 栄光

秋季西部支部大会

- 二回戦
- 山村国際 二対〇 豊岡
- 三回戦
- 山村国際 〇対二 所沢中央
- 新人大会
- 二回戦
- 山村国際 一対二 狭山経済

大会成績

男子ソフトテニス

- 9/12 新人大会西部地区予選
- 清水・斉藤組 一回戦
- 対 所沢西 四―〇
- 二回戦
- 対 川越 〇―四

- 11/2 西部支部大会 一回戦

大会成績

男子バスケットボール

バスケットボール高校選手権大会
バスケットボール学総大会
兼全国総体西部支部予選

バスケットボール西部支部大会
一回戦
バスケットボール新人大会西
部支部予選組合せ
一回戦

大会成績

女子バスケットボール

バスケットボール高校選手権大会
バスケットボール学総大会兼
全国総体西部支部予選

バスケットボール新人大会
二回戦
一回戦

U-16 地区優勝飾る

サッカー

新人戦

対 新座 四一一 勝
対 新座柳瀬 六一〇 勝
対 城北埼玉 一〇〇 勝
決勝トーナメント
対 所沢 二一一 勝
対 川越東 三一一 勝

PK四―三 勝

対 聖望学園 一―四 負

(延長)

対 所沢中央 〇―三 負
対 慶應志木 一―二 負
西部地区ベスト8

U-16リーグ戦

対 川越 一―〇 勝
対 川越東 三―一 勝
対 入間尚陽 一―一 分
対 狭山清陵 六―一 勝
ブロック一位

決勝トーナメント

準決勝
対 朝霞 二―二 勝
PK四―三 勝

決勝
対 大井 〇―〇 勝
PK五―四 勝
西部地区優勝

中條君 県大会出場

陸上

中條 允斗
西部地区新人大会
男子 走り幅跳び 12位
県新人大会及び、関東新人大会予選会出場

農工大

コンテスト優勝

ダンス

◎第三八回私学文化祭参加

◎東京農工大学 農工ダンスコンテスト 優勝・三位受賞

◎三年生引退公演

ワカバウオーケイイベント広場
◎埼玉県高体連
ダンス合同講習会参加

◎所沢高等学校クリスマス公演ゲスト出演

映画甲子園奨励賞

映画研究

一月 第四回高校生映画コンクール映画甲子園2009「奨励賞」受賞

一二月 P KO法人ボリスチャンネル主催第二回青少年非行防止自作ビデオコンクール「佳作」受賞 作品名『けじめの一步』
二二年一月 CS放送ポリスチャンネルにて、コンクルの模様と、本校の撮影風景がメイキングとして放送。
第三回東広島映画祭
自作制作ショートフィルムコンペティションに作品出品

水嶋さん県知事賞

書道

第三十八回 私学文化祭作品展書道部門
埼玉県知事賞 水嶋真代(宗岡)
第六十二回埼玉県書初中央展覧会
特選賞 原由紀(北坂戸)

優良賞 秋池菜(野田)

関根真知子(野田)

坊っちゃん科学賞入賞

生物

坊っちゃん科学賞
研究論文 入賞
東京理科大学理窓会主催による第一回坊っちゃん科学賞研究論文コンテストに入賞
室温でも安心して食べられるサラダの保存法について
大塚 秀(天井西)

ソロコン本選出場

小川さん優秀伴奏者賞

吹奏楽

日本管楽合奏コンテスト予選審査会 優秀賞
下倉楽器ソロコンテスト
「In 松本彩花(東松山北) 優秀賞
Perc 岡田愛(東松山南) 優秀賞
PI 小川はる菜(武蔵台) 優秀伴奏者賞
さかど産業まつり出演
私立高校生フェスティバル出演

三部活に高校生新聞社賞

高校生新聞社賞

二月、吹奏楽・バントワリング・福祉部の三団体に合同福祉活動として高校生新聞社賞が授与された。三団体が毎年一二月に埼玉県立嵐山郷に訪問し、クリスマスコンサートを行って活動に対し、その栄誉を称えるために贈られた賞である。同活動は今年度で二回目の訪問となった。これまでも埼玉県知事表彰(シラコバト賞)、嵐山郷より感謝状をいただいている。



速 報

入試結果

3/4 現在

国公立大学

東京学芸・東京農工

私立大学

慶應義塾・青山学院・中央
法政・日本女子など

〈進路状況〉

平成二一年度の進路状況は3月4日現在、大学合格者122名・短期大学42名・専門学校52名・就職3名となっている。

主な私立大学としては、慶應義塾大学・青山学院大学・学習院大学・中央大学・法政大学・東京理科大学などで、難関校に複数の合格者が出ている。国公立大学は、一般入試の結果が今日段階で出ていないため、推薦入試の結果だけになるが、東京学芸大学・東京農工大学に合格している。

〈AO入試〉

近年、多くの学校が導入している入試方法だが、そもそもこのAO入試とは、高校での成績（内申点）や筆記試験では評価ができない、個性や能力をもって可否を決める入試である。しかし、いくつかの学校（大学・短大・専門学校）では、生徒・学生の早期確保の手段として実施されているのも事実である。AO入試に際しては、「簡単に合格できるから」とか「早く決まるから」といった、安易な動機での受験は絶対に避けるべきである。

今年度は、64名のAO受験があった。これは、昨年度の2倍の数である。結果は、大学合格者10名・不合格者11名、短大合格者25名・不合格者3名、専門学校合格者15名・不合格者0名という結果だった。

〈推薦入試〉

推薦入試で合格するために必要な事は、第一に高校3年間の全ての勉強を頑張ることで、これを数字で表したものを「評定値」という。この「評定値」が高ければ高いほど、合格の可能性が高まるわけである。第二に、

欠席をしないこと。本校の場合、推薦を出す基準として、評定値3.0以上かつ三年間の欠席総数20日以下という基準が設けられている。第三に、各種資格や検定、行事等への参加・活動実績等も可否を大きく左右する。

推薦試験の種類としては、受験校が定めた基準（評定値や欠席数）に達し、本校の条件を満たした人は誰でも受験できる公募制推薦と、あらかじめ人数を指定され、受験者を高校内で決定する指定校推薦とがある。

今年度の推薦試験受験者は109名で、その内訳は、大学の指定校推薦受験者43名（全員合格）、公募制等推薦受験者17名（12名合格）。短大の指定校推薦受験者16名（全員合格）、公募制推薦受験者1名（合格）。専門学校の指定校推薦受験者13名（全員合格）、公募制推薦受験者19名（全員合格）という結果だった。

〈センター試験〉

22年度入試のセンター試験は、一月一六・一七日に行われ、38名が出願した。センター試験は、国公立大学を受験する場合は必

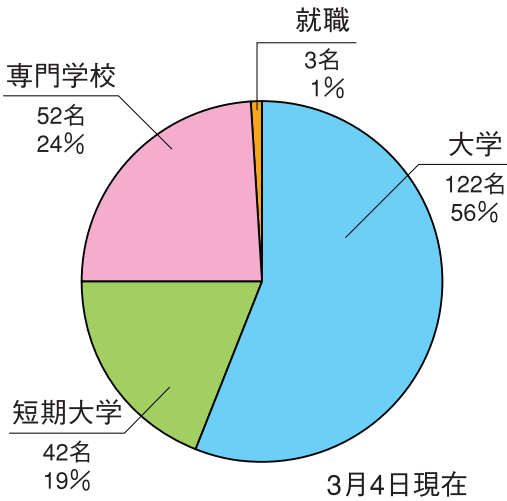
ず受けなければならない。また、私立大学や短期大学でもセンター試験の結果を利用する入試（センター利用入試）が増えているため、一般入試を考える場合は是非受験すべきである。

「センター試験」は難しいとか、「受験勉強の量が増えてしまう」という声をしばしば聞くことがある。しかし、センター試験の問題は、「教科書からの出題」が原則であり、難問・奇問といった問題は出題されない。また、センター試験の勉強は基礎固めであり、この基礎がしっかりと出来上がってあればほとんどの大学に合格できる。したがって、「難しい」とか「量が増える」といった事は全く心配いらないと言える。

〈一般入試〉

今年度はセンター利用入試で、18名が大学に合格している。一般入試は、2月から本格的に始まる。近年は、従来の学部ごとの入試に加え、全学部一斉に入試を行う「統一入試・全学部入試」が増えてきている。そのため、ひとつの大学の同一学科を複数回チャレンジすることが

進路状況グラフ



出来る。また、受験科目を選択できる（得意2科目選択など）学校も増えてきた。受験形態は、年々複雑になっているため、受験を考慮する学校については、必ず事前の調査が必要である。今年度の一般入試は、安全志向が強く現れたようだ。上位者層が安全圏をしつかりと抑えたため、難関校といわれる（Gマーチ）層や中堅校の（日東駒専）層が難化した。Gマーチ層では、特に、立教大学・明治大学への希望者が大幅に増え、本校生徒への影響も大きかった。今年度は一般入試で、40名が大学に合格している。

〈就職〉

平成二一年度の高校生の就職は、バブル崩壊以上の厳しい状況の中、希望者を対象に放課後の就職勉強会をスタートさせた。「第一希望の企業に内定する」という目標を掲げ勉強会では、就職に対しての意識付け・求人票の見方履歴書の書き方・職業適性検査・レディネステスト、面接指導等学習を重ね準備を進めた。七月に入ると少しずつ求人票が届いてきた。求人票の受理件数は、昨年と比べ大幅に減少。その厳しさに直面し進路変更をする生徒も数名。想像以上の厳しさの中今年度は三名の就職が内定している。

カイラー君 帰国の途へ

昨年九月より留学生として来日していたカイラー・ホーナー君が留学期間を満了し、三月アメリカへ帰国の途についた。帰国前カイラー君に日本での生活についてインタビューをおこなった。



ありがとう！
また来ます！！

Farewell Interview with Kyler Horner

Did you enjoy your stay in Japan?

Kyler: Of course! I can't wait to come again.

What is your best memory of your stay?

Kyler: The school festival! It was really cool.

What was the nicest thing in Japan?

Kyler: The people. They're really friendly.

What was your biggest shock in Japan?

Kyler: Raw fish. I can't eat it.

What was your best food?

Kyler: Sukiyaki.

What was your worst food?

Kyler: Sushi. No, it's sashimi. At least sushi, I can eat the rice.

What was the hardest thing in Japan?

Kyler: Understanding the train system. I freak out

when I am in the wrong area. I don't know how to say "I came in here by mistake and I want to get back out" in Japanese. And it happened about ten times!

What was your worst memory?

Kyler: There were some boring weekends.

Who was your favorite teacher?

Kyler: I love them all equally.

What is your advice for the students to study English?

Kyler: They should make friends with the ryuugakusei!

When are you coming back?

Kyler: As soon as I can.

Interviewer: Nick Hardy



活躍する卒業生



川越市立高階中学校教諭
川口 恵さん
(平成九年年度生)

私が山村国際高校を卒業してから一二年が経とうとしています。在学中は、バレーボール部に所属し毎日練習に明け暮れていました。練習は、きつく厳しく辛いことが多かったことを今でも覚えています。しかし、この苦しさが大大会出場という結果につなが

ったのです。この経験は、教職に就いた今でも生きており、厳しくご指導下さった先生方には今でも感謝しております。卒業後、文化女子大学に進学しフアッションの勉強に打ち込みました。大学四年次にはフアッションショーのラストシーンを構成するリーダーと

なり、ステージをプロデュースしました。試行錯誤して製作したドレスは大きな評価を受け、ステージも成功させることができました。現在は教員として、福岡中学校を経て高階中学校で教鞭をとっています。三年生の担任として休日返上で毎日奮闘中です。残業も多く大変なことも多々あります。

しかし、体育祭や合唱祭などの行事に向けて、困難を乗り越えながらクラスとの団結と一体感を築きあげられた時の担任としての喜びは格別なものがあります。生徒達のやり遂げた姿をみるとそれまでの苦労や疲労感も忘れてしまいます。そんな時、「また頑張ろう」と思うのです。

カウンセリングルーム

10年後どんな大人になっていたいですか？
夢をつかむ人とはいったいどんな人でしょうか？
50音（今回は前半）でご紹介です。
あ：ありがとうを言える人
い：いばらない人
う：運が良いと思える人

え：栄養のバランスを考えて食事をしている人
お：おらかな人
か：課題が明確な人
き：客観的になれる人
く：苦労を買って出る人
け：継続する人
こ：行動出来る人
さ：さわやかな人
し：信頼される人
す：素直な人
せ：成果を出していく人
そ：掃除をする人

た：楽しめる人
ち：挑戦し続ける人
つ：次を読める人
て：適度な運動をしている人
と：友達を大事にする人
な：納得を大事にする人
に：ニコニコしている人
ぬ：抜ける人(適度に力を)
ね：熱中する人
の：のびのびしている人
あなたはいくつあてはまりそうですか？(後半は次回)

おめでとう！

最優秀賞に目黒君

一月二日、坂戸市立勝呂公民館において坂戸市・坂戸市教育委員会・青少年育成坂戸市民会議主催「少年の主張大会」が開催された。応募総数三〇五三名の中から選ばれた小学生・中学生・高校生各五名がこの日の発表に臨んだ。本校からは二名が出場し三年生の目黒祐太君が、周囲の

人たちに迷惑ばかりかけていた自分が、剣道を通じて人間的に成長していく様子を語った「人の気持ちのあり方」が他を圧倒し、最優秀賞に輝いた。また、二年生の大木優美さんは、電車内での出来事をきっかけに、日本人が失いつつある「恥」について考えた「恥を知る」で、優良賞を受賞した。

保健室より

この新聞が出る頃には、私は別の場所で働いているかもしれません。

皆さん、こんにちは。インフルエンザは治まってきましたが、まだまだ風邪のウィルスは元気です。体調管理に注意してくださいね。さて、四月から倉林先生の代わりに山国へ来た私ですが、今ではほとんどの生徒の顔と名前が一致します。ちょっとした私の自慢です。
一年を振り返ると、ひたすらに突っ走ってきた一年間でした。まさか新型インフルエンザが流行するとは、ですが、とても良い勉強になりました。

皆さんも「高校の時に、そういえばそんな先生いたなあ」くらいで良いので、覚えていてくれると嬉しいです。最後に、皆さんよりも少しだけ先輩である私から。その時は人生で一番辛い時期なんじゃないかって思っています、何年かすると「あの時はすごく辛かったけど、今となつては良い思い出なあ。」と思える日が来ます。大丈夫！
一年間、とても楽しかったです。本当にありがとう。
(堀井)